



◇毎月の生活目標

10月の生活目標 「互いに協力し合う」

10月22日(土)に桜楯館フェスタが開催されます。その準備が17日(月)から本格的に始まりますが、普段のみなさんの学習の成果や活動を、保護者や地域の方々に見ていただける良い機会です。また、フェスタ当日は初対面の大人の方々や子どもたちとの交流も積極的に行いましょう。

桜楯館フェスタは、一番大きな学校行事です。クラスメイトや他学年の生徒とも関わりながら充実した行事になるようにお互いに協力し合いましょう。

◇前期終業式 教頭あいさつ 9月29日(木)

大館鳳鳴高校定時制課程のスタートと歴史の礎を築くという意味では、大変重みのある平成28年度の前期でした。

先日の期末考査では精一杯テスト勉強をして、まずまずの点数を取ることができましたか。しっかり勉強したと思うような結果にならなかった、失敗したという生徒もいたと思います。

日本人は失敗を恐れる傾向が強いと言われることがありますが、人生が終わるまでは、どんなミスも一つの段階や通過点に過ぎません。過去を振り返って「ああすればよかった」と後悔するのではなく、「あの経験があったから今がある」と前向きに捉え、今後に生かしてください。

◇新生徒会執行部決定!

9月14日(水)に会長と2名の副会長の立会演説会が行われました。信任投票の結果、全員信任され、新しい役員が決まりました。

会 長	櫻庭 涼太 (2 II)		
副 会 長	小西 真帆 (2 II)	兔澤 麗弥 (1 I)	
書 記	千葉なつみ (2 II)		
会 計	中村 来夢 (2 II)		
会計監査	倍賞 千尋 (2 II)	桜田 桃花 (1 I)	
総 務	池田 一就 (2 II)	浅田 光喜 (1 I)	石垣 皓貴 (1 I)
	渡部 佑蘭 (1 I)	鳥潟百合子 (1 I)	伊藤 慎也 (1 II)



◇発展的な学習発表会 9月9日(金)

6月23日に行われた高校生未来創造支援事業(地域との連携強化プロジェクト)「県北地域の宝物発見」の事後学習として『発展的な学習発表会』を行いました。事前学習から始まり、大太鼓の館と伊勢堂岱遺跡の縄文館の見学では本物の地域の宝に触れ、さらに興味を持った内容を一人一人が研究し発表しました。

発表会当日は、6名の保護者と打楽器奏者の佐伯モリヤスさんにも参加いただき、9名が発表をしました。

- 1 I 石垣皓貴「和太鼓に牛革が使用されている理由」
- 1 I 工藤美花「狩猟のしかた」
- 1 I 鳥潟百合子「刀と剣の違い」
- 1 I 渡部佑蘭「縄文時代の食べ物」
- 2 II 関口裕馬「秋田の祭り」



- 2 II 関口裕也「秋田の遺跡～縄文から平安～」
- 2 II 中村来夢「和太鼓」
- 3 II 武田和義「ストーンサークルの違い」
- 3 II 渡辺真愛「日本古来の太鼓の種類」

主な研究テーマは次のとおりです。

太鼓に関すること	縄文時代に関すること	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・太鼓の仕組み ・和太鼓の歴史、用途の違い ・太鼓の利用目的 ・太鼓の種類、音 ・太鼓のばちの種類と選び方 ・太鼓と仏教の関係性 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・土器の文様と工具 ・世界四大文明との比較 ・現代の宝石との比較 ・ストーンサークルの制作理由 ・北海道・北東北の縄文遺跡群 ・縄文土器の伝来 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・縄文人は天の川を知っていたか ・日本刀の進化 ・石と宝石の違い ・北秋田の風景 など

◇10月の行事予定

6日(木) 職員会議日課	19日(水) 職員会議日課
7日(金) 指導主事訪問	22日(土) 桜楯館フェスタ
12日(水) 定通制生徒生活体験発表会	24日(月) 代休(桜楯館フェスタ)
13日(木) 一般常識テスト(LHR)	25日(火) 学力学習状況調査(2年)
14日(金) 中学生学校見学会	26日(水) 企業見学会(1年)
17日(月)～21日(金) 桜楯館フェスタ準備期間	28日(金) ボウリング教室

多数のご来校をお待ちしています。